

令和7年度紀の川市水道事業決算の概要 (計画値との比較)

令和8年10月
紀の川市上下水道部

◆経営成績（収益的収支）・・・P3

◆投資状況（資本的収支）・・・P4

◎建設改良費の状況・・・P5～6

◆財政状態・・・P7

◆評価まとめ・・・P8

◆経営成績

収益的収支（令和 7 年度損益計算書より抜粋）

（単位：千円）

科 目	令和 7 年度決算	令和 6 年度決算	前年度比較	経営戦略計画値 (R4. 3中間評価)	比較	評価コメント
収入	1, 464, 063	1, 493, 071	-29, 008	1, 454, 026	10, 037	
給水収益	1, 124, 487	1, 107, 194	17, 293		-9, 040	計画値より約900万円下回っていますが、これは物価高騰対策による2か月間の基本料金免除が要因であり、免除なしで試算した場合は計画値を上回ります。
(基本料金免除なしの場合)	(1,182,055)	(1,193,444)	(- 11,389)	1, 133, 527	(48,528)	
他会計繰入金	105, 891	148, 302	-42, 411		61, 475	計画値より約6, 000万円上回っていますが、これは基本料金免除分を補填するための一般会計繰入金が要因であり、免除なしで試算した場合は計画値と同程度となります。
(基本料金免除なしの場合)	(41,863)	(52,756)	(- 10,893)	44, 416	(- 2,553)	
受託工事収益	54, 654	61, 579	-6, 925	100, 000	-45, 346	
加入金	46, 939	42, 291	4, 648	47, 908	-969	
長期前受金戻入	105, 807	109, 175	-3, 368	102, 029	3, 778	
その他	26, 285	24, 530	1, 755	26, 146	139	
支出	1, 332, 668	1, 347, 220	-14, 552	1, 356, 924	-24, 256	
施設維持管理経費	517, 410	524, 808	-7, 398	452, 352	65, 058	配給水管等修繕費の減少などにより前年度より減少しましたが、計画値を上回っています。
人件費	155, 637	153, 301	2, 336	162, 722	-7, 085	
受託工事費	51, 017	56, 480	-5, 463	100, 000	-48, 983	
減価償却費	529, 303	527, 240	2, 063	538, 791	-9, 488	
支払利息	57, 731	62, 667	-4, 936	63, 126	-5, 395	
その他経費	21, 570	22, 724	-1, 154	39, 933	-18, 363	
当年度損益	131, 395	145, 851	-14, 456	97, 103	34, 292	計画値を若干上回っており、黒字を維持することができました。

◆投資状況

資本的収支

(単位：千円)

4

科 目	令和 7 年度決算	令和 6 年度決算	前年度比較	経営戦略計画値 (R4. 3中間評価)	比較	評価コメント
収入	452, 327	331, 697	120, 630	381, 205	71, 122	
企業債	312, 600	137, 700	174, 900	210, 100	102, 500	
補助金	15, 594	34, 577	-18, 983	17, 300	-1, 706	
工事負担金	14, 389	12, 886	1, 503	10, 000	4, 389	
一般会計出資金	109, 523	146, 534	-37, 011	143, 805	-34, 282	
その他資本的収入	221	0	221	0	221	
支出	1, 053, 736	891, 784	161, 952	961, 381	92, 355	
建設改良費	550, 240	335, 755	214, 485	460, 250	89, 990	経営戦略の計画期間開始から令和 7 年度までで平均5. 6 億円の投資（建設改良）を実施しています。 ※計画はR1～10年度で約50億円
企業債償還金	503, 496	556, 029	-52, 533	501, 131	2, 365	
その他資本的支出	0	0	0	0	0	
資本的収支	-601, 409	-560, 087	-41, 322	-580, 176	-21, 233	収支のマイナス幅は計画値より多くなっています。

◎建設改良費の状況

令和元年度 資本的支出 建設改良費 539,567,253 円

(主な工事)	
・登尾配水池電気計装設備更新工事	109,670,000 円
・粉河中央配水池ポンプ計装盤更新工事	15,651,900 円
・切畑低区配水池移設工事	49,351,500 円
・切畑低区配水池造成及び配管移設工事	24,874,300 円
・貴志川浄水場4号ろ過池更新工事	48,015,000 円

令和3年度 資本的支出 建設改良費 456,537,644 円

(主な工事)	
・国道24号3工区配水管布設替工事	68,948,000 円
・市道畑野上枇杷谷線送配水管布設替工事	107,328,100 円
・粉河高区配水池更新1期工事	46,178,000 円
・桃山町調月地区配水管布設替工事	9,037,600 円
・貴志川浄水場無停電電源装置更新工事	40,645,000 円

令和5年度 資本的支出 建設改良費 537,821,737 円

(主な工事)	
・国道24号1工区配水管布設替工事	141,372,000 円
・花野尾崎地区(1-1工区)送水管布設替工事	94,547,200 円
・県道粉河加太線三谷橋水管橋布設替工事	67,373,900 円
・粉河高区配水池更新3期工事	30,658,100 円
・貴志川浄水場急速ろ過機設置2期工事	63,936,400 円

令和2年度 資本的支出 建設改良費 826,336,217 円

(主な工事)	
・登尾配水池発電機更新工事	50,783,700 円
・県道泉佐野打田線(1工区JR和歌山線)配水管布設替工事	48,298,800 円
・麻生津取水井工事	50,805,700 円
・桃山中央監視装置更新(上水道)工事	259,930,000 円
・貴志川浄水場防水修繕工事	24,995,300 円

令和4年度 資本的支出 建設改良費 674,115,922 円

(主な工事)	
・国道24号2工区配水管布設替工事	94,602,200 円
・粉河中央監視システム更新工事	174,989,100 円
・粉河高区配水池更新2期工事	139,977,200 円
・大原口地区導水管配管替工事	18,964,000 円
・貴志川浄水場急速ろ過機設置工事	62,568,000 円

令和6年度 資本的支出 建設改良費 335,755,373 円

(主な工事)	
・花野尾崎地区(1-2工区)送水管布設替工事	108,619,500 円
・市道花野団地1号線配水管布設替工事	24,415,600 円
・荒見地区送水管布設替3期工事	26,296,600 円
・貴志川浄水場1号緩速ろ過材洗浄更新工事	29,425,000 円
・貴志川町前田地区配水管布設替工事	22,438,900 円

令和 7 年度 資本的支出 建設改良費 550,240,291 円

(主な工事)

・花野尾崎地区(1-3工区)送水管布設替工事	53,023,300 円
・市道春日線配水管布設替工事	37,411,000 円
・市道名手市場南北中央線配水管布設替工事	36,375,900 円
・貴志川浄水場受変電設備更新工事	189,310,000 円
・市道中74号線(1工区)配水管布設替工事	26,845,500 円

令和元年度～7年度合計 3,920,374,437 円

令和元年度～7年度平均 560,053,491 円

◆財政状態（令和7年度貸借対照表より抜粋）

（単位：円）

科 目		金 額	科 目		金 額
資産の部	固定資産	14,712,577,385	固定負債		4,615,143,724
	有形固定資産	14,111,719,145	企業債①		4,615,143,724
	土地	978,549,595	リース債務		0
	建物	451,129,505	流動負債		838,801,312
	構築物	10,180,101,439	企業債②		471,814,061
	機械及び装置	2,446,330,070	リース債務		0
	車両運搬具	4,428,151	未払金		353,219,491
	工具器具及び備品	11,491,573	引当金		13,467,000
	リース資産	0	その他流動負債		300,760
	建設仮勘定	39,688,812	繰延収益		2,482,414,903
	無形固定資産	858,240	長期前受金		2,482,414,903
	施設利用権・電話加入権	858,240	負債合計		7,936,359,939
	投資その他の資産(有価証券)	600,000,000	資本金		8,032,581,068
	流動資産	2,083,495,019	自己資本金		8,032,581,068
	現金預金	1,950,567,200	剰余金		827,131,397
	未収金	147,221,044	資本剰余金		47,461,371
	貸倒引当金	△ 14,859,070	利益剰余金		779,670,026
	貯蔵品	565,845	減債積立金		0
	前払金	0	建設改良積立金		138,000,000
	その他流動資産	0	当年度未処分利益剰余金		641,670,026
			資本合計		8,859,712,465
資 産 合 計		16,796,072,404	負債・資本合計		16,796,072,404

◎実質的資金残高(流動資産－流動負債＋有価証券)の計画値
経営戦略計画値(令和4年3月中間評価)の令和2年度の資金残高(現金預金＋有価証券)を
流動資産－流動負債＋有価証券:1,568,413千円に入れ替えて以下のとおり算出する。
(単位:千円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
現金収支		10,457	-97,462	33,919	20,429	-18,480	-23,084	-4,606	-34,382
実質的資金残高	1,568,413	1,578,870	1,481,408	1,515,327	1,535,756	1,517,276	1,494,192	1,489,586	1,455,204

	令和7年度決算	令和6年度決算	前年度比較	経営戦略計画値 (R4.3中間評価)	比較
実質的資金残高 (有価証券含む)	1,844,693,707円	1,812,104,703円	32,589,004円	1,517,276,000円	327,417,707円
企業債①②	5,086,957,785円	5,277,853,353円	-190,895,568円	5,119,875,000円	-32,917,215円
企業債残高対 給水収益比率 (基本料金免除なし) ※企業債①②/給水収益	452% (430%)	477% (442%)	-25% (-12%)	452%	0% (-22%)

	評価コメント
実質的資金残高 (有価証券含む)	計画値より資金を確保できています。
企業債①②	年平均5.6億円の投資（建設改良）を行いながら、企業債残高は計画値を下回っています。
企業債残高対 給水収益比率	計画値を下回っています。

◆評価まとめ

経営成績・投資状況は、計画どおり投資（建設改良）を行いつつ、収益的収支で黒字を確保している状況です。また、財政状態は資金残高が計画値を上回っています。